

12月4日 待降節第2主日

イエスのもとに来なさい

マタイによる福音書 3章 1～12節

¹そのころ、洗礼者ヨハネが現れて、ユダヤの荒れ野で宣べ伝え、²「悔い改めよ。天の国は近づいた」と言った。³これは預言者イザヤによってこう言われている人である。

「荒れ野で叫ぶ者の声とする。

『主の道を整え、

その道筋をまっすぐにせよ。』」

⁴ヨハネは、らくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、いなごと野蜜を食べ物としていた。⁵そこで、エルサレムとユダヤ全土から、また、ヨルダン川沿いの地方一帯から、人々がヨハネのもとに来て、⁶罪を告白し、ヨルダン川で彼から洗礼を受けた。

⁷ヨハネは、ファリサイ派やサドカイ派の人々が大勢、洗礼を受けに来たのを見て、こう言った。「蝮の子らよ、差し迫った神の怒りを免れると、だれが教えたのか。⁸悔い改めにふさわしい実を結べ。⁹『我々の父はアブラハムだ』などと思ってみよ。言っておくが、神はこんな石からでも、アブラハムの子たちを造り出すことがおできになる。¹⁰斧は既に木の根元に置かれている。良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる。¹¹わたしは、悔い改めに導くために、あなたたちに水で洗礼を授けているが、わたしの後から来る方は、わたしよりも優れておられる。わたしは、その履物をお脱がせする値打ちもない。その方は、聖霊と火であなたたちに洗礼をお授けになる。¹²そして、手に箕を持って、脱穀場を隅々まできれいにし、麦を集めて倉に入れ、殻を消えることのない火で焼き払われる。」

他の朗読：イザヤ 11:1～10 詩編 72:1, 2, 7, 8, 12, 13, 17 ローマ 15:4～9

Lectio …読む

今日の福音書2節において、待降節の目的すべてが私たちに示されています。

「悔い改めよ。天の国（神の国のマタイにおける通常の表現）は近づいた」

洗礼者ヨハネのメッセージは先週の福音書の警告の教えを繰り返すものです。王の帰りをしっかり準備していなさい、と。

マタイは道、水、斧、そして火という4つの力強いイメージを用いています。それは私たちに神の国が救いと解放を与えるものであると同時に、裁きと分裂をもたらすものでもあることを思い出させてくれています。

ここでマタイはすぐに、洗礼者ヨハネを読者に紹介し、ヨハネの存在意義を強調します。第一にマタイは、ヨハネが待望のメシアのために道を整えるよう遣わされたものであると言い表します。次に、ヨハネの服装を描写することによって、イスラエルの偉大な預言者のうちの1人であるエリヤと対比させます(列王記下1章8節)。ヨルダン川における人々への洗礼の意味も見過ごせません。千年も前、ヨシュアは約束の地を受け継ぐためにヨルダン川を渡り、奇跡的に彼らの先祖を導いたのです。

ヨハネの教えは核心に迫ります。人々はこぞって訪れ、悔い改めました。ファリサイ派とサドカイ派に対するヨハネの断固たる非難は、彼がうわべだけの悔い改めに興味をなかったことをはっきりと表しています。神は生き方を変えるような本当の悔い改めを求めているのです。そして、そのような悔い改めこそがメシアにもふさわしいものであり、アブラハムの子孫である、という彼らの精神的なよりどころに頼ることだけでは足りないのです。

そしてヨハネは、どこで自身の使命が終わり、メシアへ引き継がれるかということ、最初から明

確にしています。

Meditatio …黙祷する

ヨハネとイエスの使命の違いをあなたはどのように説明しますか。

神の恵みは、あなたの人生のどのような側面に働いているでしょうか。

キリスト者として、私たちが人生において求めるべき「良い実り」とは何でしょうか。

Oratio …祈る

ヨハネは悔い改めて、神に立ち返るようにと呼びかけました。神は今あなたに何を語っているでしょうか。

Contemplatio …観想する

ヨハネはイエスへの道を整え、イエスへ向かうように人々に指し示しました。私たちも同じことをするように招かれています。イエスは、私たちが人間を獲る漁師にしてくれたのです。待降節の間、あなた自身と他の人々をメシアの役割に備えるために、どんな具体的なステップを踏むことができるでしょうか。